

異文化に触れる教育を目ざして

2月20日(金)濱田裕介さんが、25年1月から2年間、ケニア共和国で小学校教諭として青年海外協力隊の活動に参加したことを、黒田市長に報告しました。

ケニアの学校は、体育の授業が安全に行える環境ではなかったため、子どもや村人と協力してグラウンドの整備に取り組み、ドッジボールなどの授業を行いました。

濱田さんは、「今後この経験を生かし、教育者として子どもたちが世界に興味を持てる授業をしたい」と話していました。



継続することが自然を守る

3月8日(日)星の里いわふねで、環境フェスタ in 交野 2015 が開かれました。『つづけることが力です』をテーマに67のブースが設けられ、省エネ商品や少しの工夫でできるエコ活動の紹介などで、来場者を楽しませてくれました。



救急自動車の寄贈

2月23日(月)、(一社)日本自動車工業会から、高度な救急業務に対応した高規格救急自動車を、市に寄贈していただきました。



ごみ拾いで、心もキレイに！

2月20日(金)交野小学校6年生の児童と校区福祉委員が、校区内の道路や公園などで清掃活動を行いました。

児童たちは道路の脇や側溝など、普段はあまり目につかない場所を注意深く探しながら、ごみを一生懸命拾っていました。

